

兵庫県阪神シニアカレッジ

オープンキャンパス & 学長文学歴史サロン

令和8年(2026)

12月13日(日) 11:00~16:00

館内自由見学 カレッジ紹介 入学相談 (随時受付)

田辺学長の文学歴史サロン

時間 13:30~ 15:30 予定 (受付開始 12:30)

参加費 1,000円 (当日受付でお支払い)

定員 150人 (お申込み先着順)

会場 阪神シニアカレッジ 401教室



学長 田辺真人

講演 「文学と歴史の須磨」

学長 田辺真人

演奏 「須磨、一絃琴」

一絃須磨琴保存会

曲目 古曲・須磨、青葉の笛 ほか

解説 小池陽人 (須磨寺寺務長)

小池美穂 (保存会副代表)

対談 田辺真人 × 小池陽人

お申込み

窓口、お電話、QRコードから

阪神シニアカレッジ
宝塚市東洋町2番5号

☎ 0797-26-8001

お申込み QRコード



須磨寺



田辺真人（たなべまこと） 兵庫県阪神シニアカレッジ学長

神戸市出身。関西学院大学文学部史学科を卒業。ニュージーランド教育省、国立マッセイ大学に勤務。園田学園女子大学教授（歴史学・比較文化論）を経て同大学名誉教授。兵庫県立兵庫津ミュージアム名誉館長。兵庫県文化賞、神戸市文化賞、宝塚市市民文化賞等を受賞。宝塚市教育委員長、神戸学院大学客員教授、ニュージーランド学会副会長等を歴任。

ラジオ関西（AM558、FM91.1）「田辺真人のラジオレクチャー」毎週土曜日 朝 8:00～8:45

YouTube「田辺真人のまっこと!チャンネル」チャンネル登録者数5万人超

一絃琴、一絃須磨琴保存会

須磨琴は、一枚の板に一本の絃を張っただけの、きわめて簡単、原始的な小琴です。古いものは、板の厚さも均一で、現行のものは桐板の裏をくって共鳴を計っていますが、いずれにしても、本格的な共鳴装置を持たないので、音量が小さく、清華で素朴な音を発します。須磨琴、一絃琴、板琴、独絃琴、ひとつ緒の琴、などの呼び名があります。



一絃琴の歴史は、一千百余年の昔（平安初期）、中納言 在原行平 卿が、須磨の地で隠棲したとき、渚で拾った板切れに冠の緒を張って琴を作り、岸辺の葦の茎を爪にして、その琴を弾しながら都を偲び、自らの寂寥を慰めたのが始まりと伝えられています。

一絃須磨琴保存会は、その伝統をよみがえらせ、守り育てることを目的として、昭和40年、須磨寺を本拠地として発足しました。昭和51年に兵庫県重要無形文化財の指定を受け、兵庫県文化賞、神戸市文化賞、文化大臣賞（地域文化功労）などを受賞しています。

阪神シニアカレッジ は、（公財）兵庫県生きがい創造協会が兵庫県の支援を受けて運営するシニアのための「学びの場」です。平成9年（1997年）に開学し、これまで約3千8百人の方々が卒業、現在6百人を超える方々が学んでいます。「園芸学科」、「健康学科」、「国際理解学科」の3つの4年制学科と、「阪神ひと・まち創造講座」、「文学・歴史講座」の2つの2年制講座があります。また、年間を通じて、どなたでも興味のある講座を聴くことができる「聴講」を受け付けています。

詳しくはホームページ（<https://hsenior.jp>）をご覧ください。



阪神シニアカレッジ



- 阪急「逆瀬川」駅から 徒歩 15 分
- 阪急「逆瀬川」駅東口 6・7 番のりば から
阪急バス「宝塚市役所前」下車 徒歩 5 分
- 阪急・JR「宝塚」駅から
阪神バス「小浜」下車 徒歩 15 分
- 近隣に宝塚市役所の一般有料駐車場あり

令和9年度入学生募集 申込期間 令和9年1月4日(月)～14日(月)

募集案内は、阪神シニアカレッジのホームページからダウンロードできます。